

PBLタイプ③長期型（通期）

中期型を2回繰り返す（テーマを変えて）場合や、企画の実施（試行）まで行うことを想定する場合などが考えられる。テーマはどうあれ、長期間にわたってチーム活動に取り組めるので、チームワーキングについての学びにも軸足をおくことができる。長期になるとかなりアレンジの幅が広がるので、以下に示すのはあくまでも一例。

中期型を繰り返す

- 2回繰り返すことで、学習・成長実感を得やすい。
- 導入時に、チーム活動に取り組むことの意味について特に手厚く伝える。
- 一つ目のテーマについては、あえて“手法”を教えず、学生に好きに取り組ませる。
- 中間地点で、チーム内でのパフォーマンスについてチームメンバー相互のフィードバックを織り込む。
- 二つ目のテーマに取り組む際に、手法のインプットを行う。
- 最終の振り返りでは、一度目と比べてどう改善されたか、プロセスに重心を置く。

企画の実施（調査・試行）まで行う

- いわゆるPDCAサイクルを実際に経験でき、机上で考えるだけでは本当に実効性のある解決法は作れないということを知ることができる。
- ミッションの設定時点で、実行まで可能なものを設定しておく。
- 企画の「最終プレゼン」のあと、実行のための時間を2～3回おく。テストマーケティングのイメージ。
- 実行から得られたデータをもとに、企画案についての最終報告プレゼンを実施する。